



INDEX

- 福井組合長年頭あいさつ・職員新年初顔合わせ・・・ 2
- JAトピックス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 女性部通信・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- 営農ホットライン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
- みんなの広場・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- JAインフォメーション・・・・・・・・・・・・ 10

上) 職員新年初顔合わせ

下) 営農計画樹立協議説明会

左) JA釧路太田会議室 右) 尾幌ふれあい館



釧路太田農業協同組合



←JA 釧路太田オフィシャルウェブサイト
www.ja-kushirooota.or.jp/

ja 釧路太田





福井組合長による 年頭あいさつ

新年職員 初顔合わせ

令和6年の新年を迎え、本格的に業務がスタートした1月9日(火)、福井組合長より年頭のご挨拶をいただきました。

あけましておめでとうございます。今年も元旦の初日の出を見ながら新しい年を迎えることが出来ました。皆さまもご家族とともに穏やかな新年を迎えることができたかと思います。しかしながら能登半島での震災、翌日の羽田空港の事故など、非常に令和6年は元旦から悲惨なニュースが続いております。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りし、被害に遭われた方々とそのご家族に対しまして、謹んでお見舞いを申し上げますとともに、一日でも早い復興を願うばかりです。そして、我々と同じ酪農家が、牛に食べさせる餌がなく、ミルクローリーが来ないために生乳を廃棄し、水も足りなく泥水を飲ませているとも聞いており、非常に胸が痛くなるニュースが報道されております。当地区では災害対策体制を整備しておりますが、今回の震災から我々も人ごとではないと感じ、秋頃には行政も入れて、農協として大がかりな断水の対策などを講じていきたいと考えておりますので職員の方々の協力をお願い致します。

組合員の経済状況については、12月末のクミカン実績としては、クミカン全体の農業所得で9千万ほど昨年より多く、一戸当たり平均で約130万円ほど所得が昨年より向上しました。資材高騰や個体販売の暴落が続いてはおりますが、昨年に引き続き今年も乳価の値上げもありますし、令和6年度からは少しずつ良くなっていくのではないかと考えております。離農する農家も予定より多くなっており、地域の生産基盤の維持と、組合員の豊かな生活に向けて、農協としての支援もさらに力を入れていかなければなりませんので、職員一丸となって取り組んでいただければと思います。

職員のみなさまにおかれましては、お願いしたいことが3点ございます。一つ目は健康には十分に注意して頂きたいということです。人



間ドックや健康診断の助成もさせていただきますし、まずは早め早めに病院に行くなど気をつけていただきたい。二つ目は大きな声で挨拶をして頂きたい。日頃から組合員の皆さまはもちろん、関係機関やお客様等に会った際には、今まで以上に大きな声で対応をお願い致します。三つ目ですが、組合員から言われたことを必ずメモを取る習慣をつけて頂きたい。昨年の組合員宅一斉訪問の際には、頼んだことがずつと対応してもらえなかったというような話を聞きました。組合員から言われたこと一つ一つをメモに取り、必ず対応するように徹底して頂きたいと思っております。

今年度からは職員の皆さまの業務への取組について、それぞれしっかりと各自目標をもって取り組んで頂きたいと思っておりますし、試験的ではありますが、人事考課という手法も導入していきます、部下の業務を上司が、上司の業務を部下がお互いに確認出来るような仕組みも考えていきたいと思っております。そのような体制づくりも含めて職員のみなさまと一緒に考え、よりよい組織づくりに向けて取り組んで参りますので、ご協力のほど、宜しくお願い致します。

年頭の挨拶終了後に新龍神社神主様による御祈祷が執り行われました。新年元旦に発生した能登の震災を踏まえて、この厳しい酪農情勢の回復、組合員・職員の健康、さらには組合員の皆さまとJA鉧路太田の発展に向けて職員で御祈祷させて頂き、1年の業務始めりとさせて頂きました。

組合員・地域の皆さまも健康に留意され、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



開催

自給飼料生産 優良事例発表会



令和5年12月6日(水)、札幌ANAクラウンプラザホテルにて、北海道自給飼料改善協議会が主催する自給飼料生産優良事例発表会が開催されました。

当JAからは、役職員4名と青年部3名が参加し、全体で約150人が参加しました。

事例発表では3名の人が発表し、最初に更別村のTMRセンターの林中潤氏が、持続可能な酪農に向けた更別TMRセンターのこれまでの取り組みや、同センター利用による酪農経営の変化について紹介した。

次に当JAの(株)佐々木牧場の佐々木操氏が「自給飼料の安定生産を目指して」挑戦と経

験」と題して、ペレニアルライグラスなどの飼料の生産に挑戦した経緯や、それに伴い牧草の収量や品質の変化、乳量が変わった事など、試行錯誤して苦労して得た酪農技術の経験を紹介し、今後も常にチャレンジしたいとのことでした。

次に由仁町の馬場牧場の馬場敏氏が、放牧酪農に転換した理由や、経験、これからの課題を紹介し、最後に北海道農政部技術普及課の上席普及指導員竹岡裕之氏を座長にディスカッションも行われました。

佐々木操氏をはじめ全員素晴らしい発表で、これから自給飼料の向上や、安定した酪農経営に向けて有意義な発表会だったと思います。

開催

コンプライアンス研修



管理職向け及び係長・一般職員を対象として北海道中央会根釧支所から講師を招き、コンプライアンス研修を下記の通り実施致しました。

管理職向け(令和5年12月14日)

「人づくり」をテーマに、「自ら考え、自ら実践」出来る職員を育成するためにはどうしたらよいか、参考企業のDVDの鑑賞とグループミ

開催

営農計画樹立協議説明会



令和6年1月18日(木)～19日(金)の2日間にわたり、JA会議室、尾幌ふれあい館、若松集会所の3会場で、営農計画の樹立説明会が開催されました。

樹立説明会では、令和6年営農年度に係る樹立方針や重点取組事項のほか、令和6年度の畜産・酪農関係事業の概要について、説明がされました。

令和6年度の乳価につきましては、昨年の乳価の引き上げにより12月生乳単価は、控除額の減もあり前年同月に比べ16円/kgほど高くなっております。また、令和6年度の全道の生乳生産目標数量は、前年対比101%の403万トンに設定されており生乳の増産に向けたメッセージが示されています。



JA会議室



尾幌ふれあい館

れております。

個体販売につきましては、一昨年から初生雄などを中心に価格が下落しておりましたが、初妊牛などの価格は昨年末より回復の兆しが少し見えはじめております。

しかしながら不安定な世界情勢や円安などを背景に配合飼料価格は高止まりしており、生産資材価格も高騰している中で、本年も酪農経営は厳しいことが予想されております。

厳しい状況下ではありますが、組合員・JA・指定団体等がしっかりと連携・協力して、この難局を乗り越えていかなければならないと考えております。まずは、自らの経営内容をしっかり再点検していただき、持続可能な酪農経営基盤を確立しましょう。

計画樹立協議については、22日(月)～31日(木)までの9日間で行なわれ、73戸の農家が令和6年の営農計画策定に取組むことになっております。

ーティングなどを実施しました。管理職それぞれが活発に意見を出し合うことで、当JAの課題点等を把握し、今後の農協づくりに向けて前向きな話し合いをすることが出来ました。

係長・一般職向け(令和6年1月11日)

コンプライアンスの基本的なところから、「整理整頓」「情報発信」「SNS」をテーマに、研修を実施致しました。書類紛失・メールの誤送信による個人情報漏洩や、SNSを通じた誹謗中傷等など、身近に潜む不祥事の未然防止について研修し、新人職員を中心に熱心に参加している姿が見受けられました。



山本五十六

やって見せ 言って聞かせて やらせてみ
ほめてやらねば 人は動かじ
話し合い 耳を傾け 承認し
任せてやらねば 人は育たず
やっている 姿を感謝で見守って
信頼せねば 人は実らず

令和5年度

サイレージ調査結果



令和5年12月25日(月)～26日(火)の2日間にわたり、令和5年度産の発酵品質及び栄養価等を把握するため、サイレージ調査を実施しました。

調査には、普及センター2名、ホクレン畜産生産課から2名、パイオニア・エコサイエンス(株)2名に協力して頂き、JA職員を含み2班集体で実施しました。

各農家のバンガー・スタックを回り粗飼料サンプルを採取し、踏圧密度やサイレージ温度を計測しました。また、ロール給与主体の農家も回りサンプルを採取し、採取した粗飼料サンプルは、ホクレン分析センターに依頼しました。

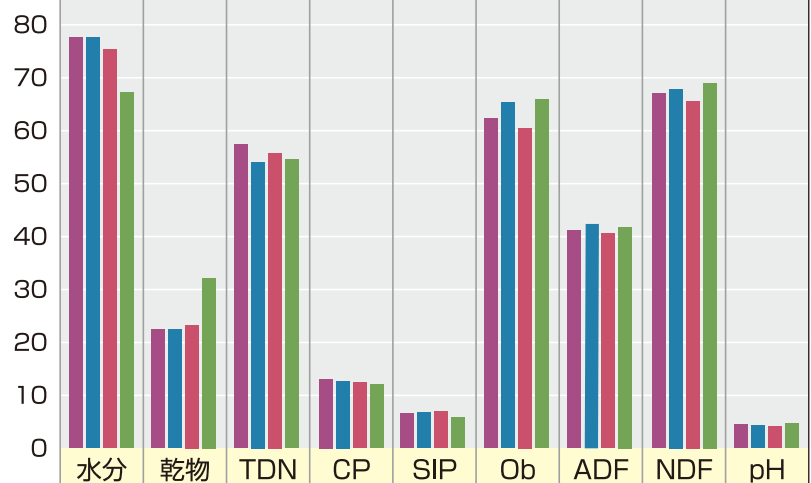
令和5年の収穫作業は、全体的に天候が良く

順調に作業が進み、デントコーンに関しては、年間を通して気温が高い傾向だったので、生育が順調に進み、例年より早い時期の収穫となり、収量も前年より多くなりました。

一番草サイレージの成分は、令和4年より水分はやや低く、TDN(可消化養分総量)は高く、CP(粗タンパク質)とNDF(中性デタージェント繊維)は令和4年と同程度、ob(消化性の低い繊維)は高く、栄養価が高い良い成分となりました。

二番草については、令和4年より水分とTDNは低く、CPは同程度、NDFとobは高い分析結果でした。

1 番草 釧路太田農協平均



デントコーンについては、令和4年より水分は低く、TDNは同程度、NFC(非繊維性炭水化物)とSTA(デンプン)は高く栄養価の高い分析結果となりました。

令和6年度も天候に恵まれより良い粗飼料が確保出来ることを願っています。



女性部首都圏消費拡大の実施



令和5年11月25日(土)、神奈川県のパシフィコ横浜にてパルシステムの神奈川商品展示会が開催され、当JAの女性部活動として部員3名が参加しました。

当イベントはパルシステムで取り扱っている食品等の紹介としてパルシステム会員へ向けた展示会であり、2,078名(午前の部1,018名、午後の部1,060名)の来場者へ消費拡大を実施しました。展示ブースは51箇所ありそのうちのホクレンブースにて、パルシステムで取り扱っている「こんせん72牛乳」「こんせん72ヨーグルト」「クリームチーズ」「シュレットチーズ」を配布しました。



イベント中は大変混雑し一息つく間もありませんでしたが、「いつも飲んでいました」「この牛乳が飲みたくて会員になった」など、消費者から大変励みになる言葉を頂く機会もあり、女性部活動として充実した時間となりました。

このような活動は生産者としても貴重な経験となりますので、今後も女性部として消費拡大運動を継続して実施したいと思います。

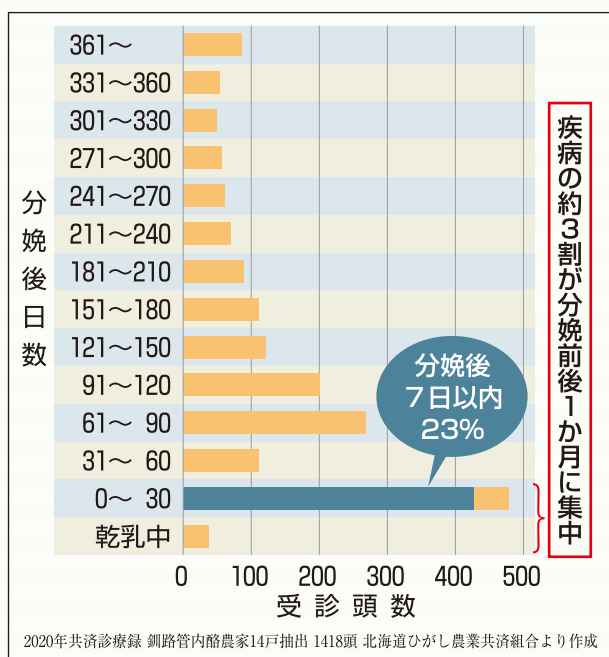
周産期疾病予防のための 乾乳牛管理

1. 疾病は分娩後に集中

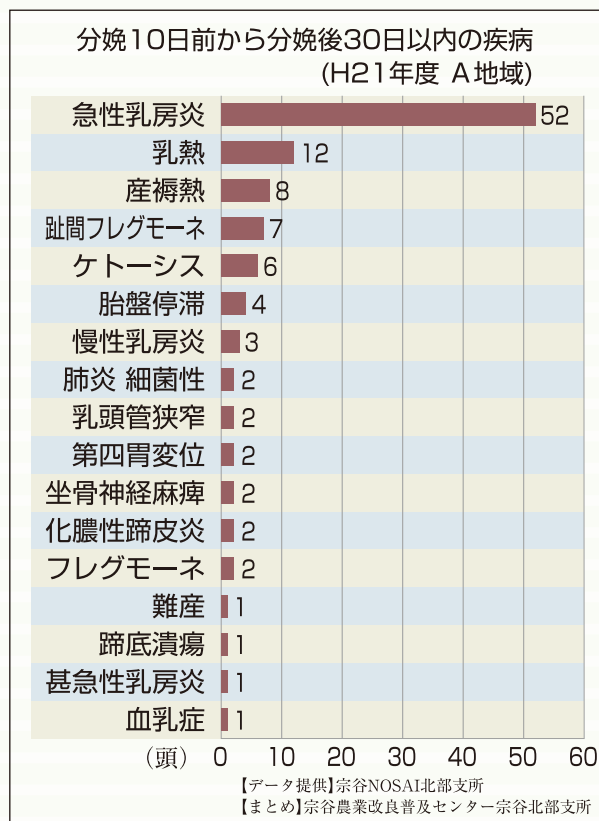
グラフ1は経産牛の診療頭数を、分娩後日数ごとに集計したものです。疾病が分娩後に多く、特に分娩後7日以内に集中していることがわかります。

またグラフ2は、グラフ1と調査年と地域が異なりますが、分娩後30日以内の疾病の内訳です。周産期疾病が多いことがわかります。

このことから、酪農経営にとって周産期疾病予防は大切な課題です。対策として、農業改良普及センターでは低カルシウム血症対策に取り組んでいます。



グラフ1) 分娩後の受診頭数



グラフ2) 分娩後30日以内の疾病

2. 周産期疾病への対策

図1のように、低カルシウム血症は周産期疾病を引き起こす事が知られています。

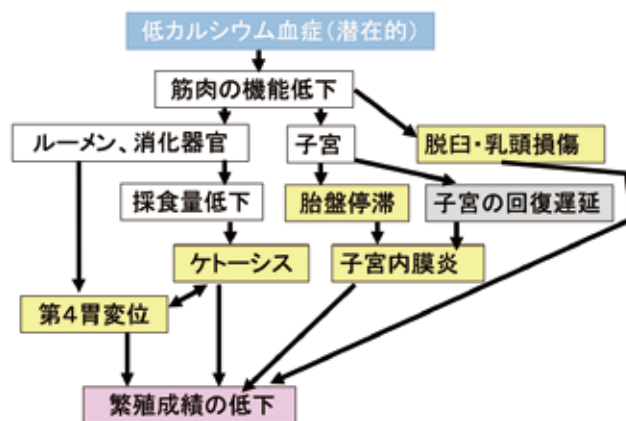
その対策として多くの方法が示されていますが、普及センターでは分娩前のカルシウムとリンの調整を勧めています。

表1は乾乳期のカルシウムとリン濃度の目安です。実際に飼料設計する際は、この他の栄養濃度も確認する必要がありますので、普及センターまでご相談ください。

	カルシウム	リン
前期	0.6%	0.3~0.4%
後期	0.4%以下	0.4%

表1) 乾乳期のミネラル濃度(乾物中)

図1) 低カルシウム血症と周産期疾病の関係



今年も安全に気をつけて農作業を

■お問い合わせ先／普及センター東部支所
TEL.0153-65-2021

みんなの広場

コミュニケーション



『塩沢兼人・生誕70年／没後24年』

ボクの好きな故人である声優の一人です。

タテ書きイラストは3年ぶりになります。

ペンネーム／猫兄貴



ペンネーム／尚ミント



ペンネーム／犬

本格的な冬が来ましたが、寒さも雪も今一つのようです。このまま行ってくれと思いますが、そうはならないでしょうね。

ペンネーム／コンサ大好き親父



ペンネーム／サラダ

皆さんから 牛乳や酪農を題材にした川柳を募集しています。

極みるく 飲んで思うよ 白い雪

夕暮に 牧草畑 鹿の群れ

たくましく 駅伝走る 若者よ

出窓から 日ざしが入る 暖かさ

(すみれ)

(コンサ大好き親父)

もろい柳



ペンネーム／すみれ

第10回 理事会報告

日時／令和5年12月22日(金)

報告事項

1. 令和5年12月上旬現在の生乳生産状況及び11月末クミカン取引状況について

	当農協	釧路管内	※前年対比
12月上旬	100.9%	98.6%	
累計	99.3%	95.6%	

2. 監事監査の結果について
3. 組合員の脱退について
4. マネロンギャップ分析について

議決事項

1. 令和6年1月分の家計費前払いについて
2. 各種貸付金の貸付承認について
3. 令和4年度 仮決算見込について
4. 令和5年度 組合員宅一斉訪問の意見・要望等について
5. 経営者保証ガイドラインに対応した取組方針の検討及び公表について
6. コンプライアンスマニュアルの一部改正について
7. 人事院勧告による給料表の改正について

第11回 理事会報告

日時／令和6年1月13日(土)

報告事項

1. 令和6年1月上旬現在の生乳生産状況について

	当農協	釧路管内	※前年対比
1月上旬	101.0%	99.1%	
累計	99.4%	96.0%	

2. 組合員の加入について

議決事項

1. 令和5年12月末クミカン取引状況及びクミカン残高精算について
2. 令和6年度 生乳計画生産に係る個別数量の設定について
3. 令和6年営農計画樹立方針等について
4. J Aコネクットの導入について

令和6年
(2024年)

2月

行事予定

1 (木)	一般市場
2 (金)	女性部研修会 畜産販売担当者会議
5 (月)	育成市場
7 (水)	第3回 臨時理事会 釧路地区酪農対策協議会
8 (木)	一般市場
9 (金)	釧路地区監事協議会研修会
11 (日)	建国記念の日
12 (月)	振替休日
13 (火)	初生集荷
14 (水)	乳牛市場
15 (木)	一般市場
20 (火)	初生集荷
22 (木)	一般市場 (初生のみ)
23 (金)	天皇誕生日
26 (月)	第12回 理事会 馬市場
27 (火)	初生集荷

編集後記

農協だよりをご愛読いただきありがとうございます。現在農協だよりを編集しておりますが、営農計画の真っ最中です。私自身、農協に入ってから13年間、営農計画協議に参加しないのは初めてになります。組合員さんと顔を合わせて1年の計画を一緒に樹立するというのが毎年の恒例行事だったので、それに参加しないというのもなんだか寂しくも感じております。今年も乳価の値上げもありますし、酪農情勢が上向いてくればと願うばかりです。さて、2月末の農協決算が近づいております。初めての決算業務や法人税など不安だらけですが・・・自分自身の今やれることを頑張りたいと思います。

編集担当／K.I